



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経本部長兼経理部長 (氏名) 進藤 龍生

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,601	△27.1	220	△60.6	194	△62.7	83	△72.9
23年3月期第1四半期	24,136	64.2	559	111.7	522	113.1	307	70.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 164百万円 (△46.6%) 23年3月期第1四半期 307百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	9.63	—
23年3月期第1四半期	35.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	36,967	22,590	61.1	2,606.65
23年3月期	39,784	22,556	56.7	2,602.68

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 22,590百万円 23年3月期 22,556百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,000	△9.6	530	△52.2	550	△45.8	330	△37.6	38.08
通期	78,000	△4.8	1,260	△29.8	1,260	△26.6	740	△19.1	85.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	9,086,755 株	23年3月期	9,086,755 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	420,227 株	23年3月期	420,227 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	8,666,528 株	23年3月期1Q	8,666,668 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済の状況は、東日本大震災からの復旧・復興を最優先とする情勢下、生産面ではサプライ・チェーンの建て直しが急務と成り、東京電力管内の電力不足の懸念が台頭する中ようやく生産回復の目途が着き始めた状況と成りました。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界でも被災地に生産工場を展開していた各社の生産復旧の進展度合いにより一部需給の逼迫が見られましたが、四半期末に至り一応の落ち着きを見せております。

当社グループにおいては顧客の海外シフトを含めた海外商談増加による伸長および新規顧客の開拓に取り組み業績の確保に努めましたが、当社を取り巻く種々環境の変化の影響により、売上高は176億1百万円（前年同期比27.1%減）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

(液晶デバイス) 携帯電話向け小型液晶およびアミューズメント向け液晶デバイスが厳しい市況環境の変化により減少し、売上高は39億52百万円(前年同期比68.0%減)となりました。

(半導体・集積回路) 海外子会社におけるウエハービジネスの伸長により、売上高は27億98百万円(前年同期比14.3%増)となりました。

(電子部品・その他) アミューズメント向けモジュールは減少しましたが、海外子会社における液晶モジュール向けデバイスの伸長により、売上高は106億93百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

(生産) 自社製品であるバックライトは、携帯電話向けの堅調な推移により、売上高は1億56百万円(前年同期比6.5%増)となりました。

利益面では、売上原価164億88百万円を控除した売上総利益は11億13百万円(前年同期比23.3%減)となり、人件費5億30百万円を中心とする販売費及び一般管理費は8億93百万円であり、結果営業利益は2億20百万円(前年同期比60.6%減)となりました。

営業外収益及び費用では負ののれん償却額15百万円、仕入割引15百万円、および為替差損56百万円等を計上した結果、経常利益段階では1億94百万円（前年同期比62.7%減）の利益となっております。

特別利益及び損失は大きな項目が無く、税金等調整前四半期純利益は1億93百万円となり、税金費用を控除して当四半期の四半期純利益は83百万円（前年同期比72.9%減）となっております。

セグメントの業績は次のとおりです。

日本ではアミューズメント向け液晶デバイスを中心に売上高は61億85百万円(前年同期比40.1%減)となりました。また、アジアにおいては海外子会社による液晶モジュールの売上を中心として売上高は114億15百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結総資産は、369億67百万円（前連結会計年度末対比28億17百万円、7.1%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金161億62百万円を中心とする流動資産が330億71百万円で、総資産の89.5%を占め、固定資産38億95百万円が残りの10.5%を占めています。

一方、負債合計143億76百万円(前連結会計年度末対比28億51百万円、16.6%の減少)のうちでは支払手形及び買掛金76億51百万円と短期借入金44億56百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、純資産合計は225億90百万円、前連結会計年度末対比34百万円、0.2%の増加となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績は、平成23年5月16日の決算短信にて公表した「平成24年3月期の連結業績予想」の計画からは利益項目においてスローなスタートとなりましたが、今後の推移も注視する必要があり現段階では業績予想値の変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,211	9,670
受取手形及び売掛金	17,580	16,162
商品及び製品	7,798	6,944
仕掛品	5	6
原材料	41	43
その他	362	267
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	35,976	33,071
固定資産		
有形固定資産	1,896	1,890
無形固定資産	112	161
投資その他の資産		
その他	1,923	1,876
貸倒引当金	△124	△32
投資その他の資産合計	1,798	1,843
固定資産合計	3,808	3,895
資産合計	39,784	36,967
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,330	7,651
短期借入金	4,332	4,456
1年内償還予定の社債	620	620
未払法人税等	160	48
賞与引当金	162	84
役員賞与引当金	33	7
その他	383	308
流動負債合計	16,023	13,176
固定負債		
退職給付引当金	405	370
資産除去債務	6	6
負ののれん	375	359
その他	418	463
固定負債合計	1,204	1,199
負債合計	17,228	14,376

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	17,841	17,795
自己株式	△571	△571
株主資本合計	23,483	23,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	250
為替換算調整勘定	△1,179	△1,097
その他の包括利益累計額合計	△927	△846
純資産合計	22,556	22,590
負債純資産合計	39,784	36,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	24,136	17,601
売上原価	22,684	16,488
売上総利益	1,451	1,113
販売費及び一般管理費	892	893
営業利益	559	220
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	8	11
仕入割引	18	15
負ののれん償却額	15	15
その他	8	4
営業外収益合計	51	49
営業外費用		
支払利息	14	12
為替差損	67	56
その他	5	5
営業外費用合計	88	74
経常利益	522	194
特別利益		
固定資産売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
貸倒引当金繰入額	2	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14	—
特別損失合計	17	1
税金等調整前四半期純利益	509	193
法人税、住民税及び事業税	161	35
法人税等調整額	40	74
法人税等合計	202	110
少数株主損益調整前四半期純利益	307	83
四半期純利益	307	83

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	307	83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	△0
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	37	81
その他の包括利益合計	0	80
四半期包括利益	307	164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	307	164
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,331	13,805	24,136	-	24,136
セグメント間の内部売上高又は振替 高	2,198	152	2,351	△2,351	-
計	12,529	13,957	26,487	△2,351	24,136
セグメント利益	455	86	542	16	559

(注)1 セグメント利益の調整額16百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,185	11,415	17,601	-	17,601
セグメント間の内部売上高又は振替 高	1,670	277	1,947	△1,947	-
計	7,855	11,692	19,548	△1,947	17,601
セグメント利益又は損失(△)	△20	239	219	0	220

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。